

2019/4/2

情報システム管理者、ご担当者各位

株式会社エースシステム

Microsoft 社製品の延長サポート終了に伴う注意喚起

Microsoft 社は 2019 年 7 月から 2020 年 10 月に向け、製品の延長サポートを終了します。終了対象品の内、弊社システムの使用上、関わりのある製品について下記に記載します。

【対象製品・サポート終了日】

製品	(延長) サポート終了日
SQL Server 2008/2008 R2	2019 年 7 月 9 日
Windows Server 2008/2008 R2	2020 年 1 月 14 日
Windows 7	
Office 2010	2020 年 10 月 13 日

Windows 8.1 は現在延長サポート中（2023 年 1 月終了予定）です。

Windows 8 は 2016 年にサポートが終了しています。

今回の終了対象以前の製品・バージョンについては、既にサポートを終了しています。

【参考（Microsoft 社 Web サイト URL）】

(OS にはサポート期限があります!)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article-windows10-portal-eos.aspx>

(2019 年と 2020 年のサポート終了に向けてご準備ください)

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4487594/prepare-now-for-end-of-support-in-2019-and-2020>

(製品のライフサイクルの検索)

<https://support.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/search/1163>

【サポート終了後のリスクについて】

サポート終了後も対象製品の使用を継続された場合、危険度の高い脆弱性が新たに発見されても、ベンダーによる修正等の対応が期待できず、セキュリティリスクを解消することができなくなります。結果、脆弱性を悪用した攻撃やウイルスの侵入による情報漏えいや、意図しないソフトやサービス、機器の停止等で被害が生じる可能性が高くなります。

又、サポート終了による影響は、これらのソフト上で稼動しているサードパーティー製のソフトウェアにも及びます。製品のサポート終了後に発見された脆弱性に関する情報は公表されず、修正や機能改善のためのアップデートも行われなくなる可能性があります。

【サポート終了後の弊社対応】

Microsoft 社の製品サポート終了後、弊社対応は下記の内容となります。

1. 弊社製品の動作環境、並びに契約書や関連資料からサポートが終了した製品の表記を削除します。
 2. 保守加入中のお客様向けサービス中、「サーバや PC へのリモート接続」については、製品の脆弱性に起因するセキュリティ上のリスク防止の為、実施いたしません。
- 宜しくご理解・ご協力のほど、お願い申し上げます。

【移行準備をご検討ください！】

お客様におかれましては、危険性の回避対策として、後継製品へのアップグレードや入替（調達）を早期にご検討ください。今年後半以降、入替用のサーバや PC の在庫不足や作業要員の確保難等、想定外の事態でサポート終了期限までに移行が完了しない可能性も考えられます。十分な準備と余裕をもって移行されることをお勧めいたします。

又、環境を移行する際は、サーバや PC 内の重要データ（文書、メール、アドレス帳、パスワード情報）や、周辺機器やソフトウェアの動作環境や設定に関する情報等のバックアップを必ず取られるだけでなく、新しい OS にバージョンアップした場合、ご使用中の周辺機器やソフトウェアの動作互換性についても確認されることをお勧めいたします。

【本件に関する問い合わせ窓口】

移行に関するご相談（見積依頼）は、保守加入者様向けにご案内しているサポート窓口（電話又はメール）や、弊社 Web サイト上に公開しているユーザー様向け見積依頼フォームからお問い合わせください。